

令和3年度 犬山城関連主要事業（案）について

○ 犬山城の保存活用に関する事業

① 大手門枳形跡（犬山市福祉会館跡地）発掘調査

- ・犬山城大手門枳形跡に位置する犬山市福祉会館跡地について、堀跡、土塁跡等の遺構の範囲及び残存状況、堀跡の形状（幅、深さ等）等の確認を目的とした発掘調査を実施。

② 石垣詳細調査の実施

- ・史跡犬山城跡の石垣の三次元測量等を行い、現状を調査して石垣カルテを作成し、保存・修理のための基礎資料とする。

③ 移築された門・櫓の調査

- ・犬山城城郭調査の一環として、廃城時に移築された市内外に現存する犬山城の門、櫓について、将来的な移築又は復元の際の基礎資料とし、記録としての保存を図ることを目的として、実測調査及び痕跡調査を実施。

（予定）：櫓 1 棟（伝宗門櫓）個人宅土蔵（令和2年度からの継続調査）

門 1～2 基（対象については調整中）

④ 犬山城城郭内樹木剪定伐採

- ・犬山城樹木調査、眺望調査の成果を受け、遺構、眺望、来訪者、植生、景観に影響がある樹木を対象に、伐採、剪定等を実施。

（計画）城山外縁→曲輪→三光寺山→城山外縁・・・の順番にローテーション

※ただし、危険度、緊急度、重要度等に応じて対象木を選定。

（場所）令和2年度から城山外縁（七曲り四阿の下段）の東面木曾川方面から南へ順次、部分伐採を実施。令和3年度は令和2年度に続き、城山外縁の東面を中心に、石垣に影響を与えている樹木などの伐採を実施。

⑤ 犬山城天守スプリンクラー設備改修設計

- ・国宝・重要文化財（建造物）等の防火対策ガイドラインを受け、令和2年度の概算設計、文化財建造物の防火・防災対策の専門家による現地調査の結果に基づき、今後の防火・防災対策全般について具体的な協議を進め、犬山城天守へのスプリンクラー設置の検討及び実施設計を行う。

○ 犬山城の管理に関する事業

⑥ 犬山城の消防訓練及び無料開放の実施

- ・貴重な文化財保護の大切さを周知するため、引き続き文化財防火デーに合わせ消防訓練及び犬山城の無料開放を実施（実施日未定）。
- ・夜間初動訓練の実施